



<報道関係各位>

# PRESS RELEASE

2021年5月26日  
アディダス ジャパン株式会社

1km 走るとにペットボトル 10 本相当の海洋プラスチック廃棄物を回収  
アディダス史上最大規模のサステナブルムーブメント

## RUN FOR THE OCEANS

ローラさん、カヌースラローム競技 羽根田卓也選手、ビーチバレーボール坂口佳穂選手  
渋谷区、サッカー日本代表、Jリーグ、横浜 F・マリノス、青山学院大学などが参加



<https://adidas.jp/runfortheoceans/>

アディダス ジャパン株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：ステイン・ヴァンデヴォースト)は 2021年5月28日(金)~6月8日(火)の期間中、海洋プラスチック汚染に対する世界規模のサステナブルなムーブメント「RUN FOR THE OCEANS」を開催いたします。

RUN FOR THE OCEANS は、アディダスがパートナーシップを締結している海洋環境保護団体「PARLEY FOR THE OCEANS (以下、パーレイ)」と共に 2017年にスタートしました。本取り組みにはこれまで総勢 300 万人以上のランナーが参加、さらに海洋プラスチックごみのアップサイクルにより誕生した素材「PARLEY OCEAN PLASTIC」を活用した 3,000 万足以上のシューズを販売してきました。

今年度の RUN FOR THE OCEANS では、「走行距離 1km ごとにプラスチックボトル 10 本相当の海洋プラスチックごみをアディダスとパーレイが回収する」という新たな試みを全世界で行います。スポーツを通じてより直接的に海洋プラスチック汚染の環境問題への意識を高めるべく「走った距離」を“寄付”から“プラスチックごみの回収”に進化した形での開催を決定。期間中はランニングアプリ「アディダス ランニングアプリ」や「Strava(ストラバ)」より、チャレンジに申し込むことでどなたでもご参加いただけます。また、Garmin や Polar などパートナーアプリとの連携も可能です。2021 年は全世界で 500 万人の参加を目指しています。

日本では、アディダス グローバルアンバサダーのローラさんをはじめ、カヌー スラローム競技の羽根田卓也選手やビーチバレーボールの坂口佳穂選手、マラソンの岩出玲亜選手といったアディダス契約アスリートが参加。また、アディダス ジャパンと S-SAP 協定を締結している渋谷区、原晋監督率いる青山学院大学 陸上競技部、さらにはサッカー日本代表(日本サッカー協会)や Jリーグ、横浜 F・マリノスといった各スポーツ団体を含め、過去最大数のパートナーがこの取組に参加します。

パートナーと共に様々なチャレンジやアクションを展開し、日本中を巻き込んだ過去最大規模の取組を通して RUN FOR THE OCEANS をさらに広げてまいります。

## ■RUN FOR THE OCEANS 実施概要

- ・開催期間 : 2021年5月28日(金)～6月8日(火)
- ・参加方法 : 「アディダスランニングアプリ」や「Strava」上にてチャレンジに参加
- ・アディダスランニングアプリ URL : <https://adirun.app/pSjB>
- ・RUN FOR THE OCEANS について : <https://adidas.jp/runfortheoceans/>

### ■バーチャル渋谷サミット by adidas RUN FOR THE OCEANS



アディダスは、S-SAP(シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー)協定の下、スポーツを通じた環境保全に関するアクションとして、渋谷区の協力を得て渋谷区公認配信プラットフォーム「バーチャル渋谷」渋谷エリア内にて「バーチャル渋谷サミット by adidas RUN FOR THE OCEANS」を開催します。豪華ゲストを招き、渋谷区のゴミ問題や海洋環境保全に関するトークショーを開催します。さらにスペシャルゲストとして、アディダスのグローバルアンバサダーであるローラさんからのビデオメッセージもお届けいたします。

- ・開催日時 : 2021年5月26日(水) 19:30～20:15
- ・開催場所 : 渋谷区公認配信プラットフォーム「バーチャル渋谷」渋谷エリア内
- ・URL : <https://cluster.mu/e/58fa8751-4c6f-411e-9389-223400169f72>
- ・ゲスト : ローラさん / 長谷部健 渋谷区長 / 青山学院大学 陸上競技部 原晋 監督 / カヌー スラローム競技 羽根田卓也選手 / ビーチバレーボール 坂口佳穂選手  
※ローラさんはビデオメッセージでの出演を予定しております。

「バーチャル渋谷」渋谷エリアは、VR デバイス、スマートフォン、PC/Mac からご参加いただけます。cluster の無料アカウント作成とご利用されるデバイス用の cluster アプリのインストールが必要です。

- ・ cluster アカウント作成 : <https://cluster.mu/>
- ・ cluster アプリダウンロード : <https://cluster.mu/downloads>

またバーチャル渋谷サミットの様子は、同時刻より adidas 公式ツイッター (@adidasJP)内でもライブストリーミング配信を予定しております。

#### ■ SHIBUYA 530 CHALLENGE



アディダスは、S-SAP(シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー)協定の下、渋谷区とともにスポーツを通じた環境保全に関するアクションを共に掲げていきます。その一環として、走りながらゴミを拾う“プロギング”を「ゴミゼロの日」である 5 月 30 日より、渋谷区内で adidas Runners Tokyo と共に実施。実際にプロギングを通じて走った距離を RUN FOR THE OCEANS の走行距離としてカウントしながら渋谷の街から“ゴミをゼロ”にすることを目指します。

- ・ 開催日時 : 2021 年 5 月 30 日(日) 11:00~17:30
- ・ 開催場所 : アディダス ブランドセンター RAYARD MIYASHITA PARK 及び 渋谷区全域
- ・ 参加方法 : アディダス ランニングアプリからエントリー (<https://adirun.app/pSib>)

※新型コロナウイルスの感染対策を行ったうえで、個人ランでの参加をお願いいたします。

#### ■ JFA 2021 CHALLENGE (日本サッカー協会 / サッカー日本代表)



アディダスと日本サッカー協会(JFA)は、選手・スタッフ・サポーターなど日本のサッカーファミリーと一丸となって期間中の合計走行距離 2,021km 達成に挑みます。

2021 年 5 月 28 日に開催される SAMURAI BLUE VS ミャンマー代表、6 月 5 日に開催される U-24 日本代表 VS U-24 ガーナ代表の 2 試合では、実際に試合を通じて選手たちが走った距離、また全ボールパーソンが走った距離が、特別に RUN FOR THE OCEANS の走行距離としてカウントされます。

日本代表サポーターは、アディダス ランニングアプリ内に設けられた「サッカー日本代表」グループに参加することで、自身がランニングした距離を JFA 2021 CHALLENGE へと追加し、選手たちと共に 2,021km の達成に挑むことができます。

- ・ アディダス ランニングアプリ「サッカー日本代表」グループ <https://a.did.as/6006yEYqa>

## ■ J.LEAGUE 530 CHALLENGE (J リーグ)



アディダスと J リーグは、日本のサッカーファミリーと共にひとつのチームとして RUN FOR THE OCEANS に参加します。

2021 年 5 月 30 日に開催される明治安田生命 J1 リーグ・第 17 節の 9 試合にて実際に試合を通じて全選手および全審判団が走った距離が特別に RUN FOR THE OCEANS の走行距離(©J STATS)としてカウントされます。また計測期間中、J リーグ担当審判員のみなさんが行う日々のランニングやトレーニングを通して、合計 530km の達成を目指します。

## ■ YOKOHAMA 530 CHALLENGE (横浜 F・マリノス)



アディダスと横浜 F・マリノスは、選手とサポーターが共にひとつになって、期間中の合計走行距離 530km 達成に挑みます。

2021 年 5 月 30 日に開催される明治安田生命 J1 リーグ・第 17 節では、実際に横浜 F・マリノスの選手たちが試合を通じて走った合計走行距離が、特別に RUN FOR THE OCEANS の走行距離としてカウントされます。

横浜 F・マリノスサポーターは、アディダスランニングアプリ内に設けられた「横浜 F・マリノス」グループに参加することで、自身がランニングした距離を YOKOHAMA 530 CHALLENGE へと追加し、選手たちと共に 530km の達成に挑むことができます。また、2021 年 5 月 29 日にはマリノスランニングクラブにおける活動の一環として、RUN FOR THE OCEANS と連動したランニングセッションも開催予定です。

・アディダスランニングアプリ内「横浜 F・マリノス」グループ <https://a.did.as/6000yEAyM>

## ■ AOGAKU CHALLENGE (青山学院大学 陸上競技部)



アディダスと青山学院大学 陸上競技部は、パートナーシップ契約の下、日々のトレーニングを通じて RUN FOR THE OCEANS に参加します。計測期間中の練習やレースでの走行距離が全て RUN FOR THE OCEANS の走行距離としてカウントされます。

大学駅伝シーンに様々な変化をもたらしてきた青山学院大学がプラスチックゴミゼロの未来を目指して走ります。

## ■ULTRABOOST 21 PRIMEBLUE について

海洋プラスチックをアップサイクルした PARLEY OCEAN PLASTIC を 50%以上使用した PRIMEBLUE を採用した PRIMEKNIT+アッパーを搭載し、環境へ配慮しながらハイパフォーマンスに貢献。



- ・サイズ展開 24.0cm ~ 31.0cm
- ・自店販売価格 24,200円 (税込)

## ■取扱店舗一覧

- ・adidas アプリ
- ・アディダス オンラインショップ <https://adidas.jp/ultraboost21>
- ・アディダス ブランドセンター RAYARD MIYASHITA PARK, SHIBUYA
- ・アディダス ブランドコアストア 新宿店、大阪店、ららぽーと愛知東郷店、その他各店

## ■参考：アディダスと PARLEY FOR THE OCEANS について

2015 年 4 月、アディダスは、海の美しさと脆弱性について啓発する環境保護団体パーレイとのパートナーシップを発表しました。アディダスは創設メンバーとして、教育およびコミュニケーション関連の取り組みや、プラスチックによる海洋汚染の根絶を目指す包括的な Ocean Plastic Program において、PARLEY FOR THE OCEANS を支援しています。

(Ocean Plastic Program は、A.I.R.戦略 (Avoid = プラスチックの使用回避、Intercept = 回収、Redesign = 再設計) に基づくプログラムです。)

## ■S-SAP (シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー) 協定について

# S\SAP

渋谷区内に拠点を置く企業などと渋谷区が協働して地域の社会的課題を解決していくために締結する公民連携制度。

アディダス ジャパン株式会社は 2020 年 2 月に締結しました。

Shibuya City Social Action Partner

©2021 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Bars logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas.

<一般のお客様からのお問い合わせ先>

アディダスお客様窓口 Tel : 0570-033-033 (土日祝除く、9:30~18:00)